



あぐね

第468号

あぐねホムロンロードレース大会
スタート

日頃鍛え、健脚

を競う人々の

瞳は輝やろ、

初冬の故郷に

文旦の香満をみつ

あぐねホムロンロードレース
3月のスタート



61年

新年号

明けましておめでとうございます。輝かしい昭和六十一年の新春を、皆様元気で迎えのこととお喜び申しあげ、皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り申しあげます。

私は就任以来、市民の皆様方の深いご理解と心からの協力のもとに阿久根市総合開発計画の着実な推進に努め、市民福祉の向上と市勢発展のために、全力を傾けて市政に取り組んで参りました。

ふり返ってみますと、昭和六十年は国の内外を問わず経済の問題を始め、外交、防衛等極めて難しい問題に直面し、ほんとに激動の年であったかと存じますが、特に、内政の問題としては、行財政改革が大きく打出され、地方を通じて財政構造の健全化のため行財政の改革に着手した年でもありました。

一方では、市内の小学校の子どもたちが「海の仲間」を記念して催されました大島から五色浜までの遠泳大会で、四十九人の児童全員が完泳

明けましておめでとうございます

また大川中学校が県下中学校弓道大会及び県下中学校剣道新人戦大会に於て見事に優勝。いづれも阿久根の子どもたちが県下でも優秀であり、頑張る子どもたちだということを示してくれた年でもありました。子ども達のやる気が大人の私たちまでもふるい立たせてくれました。

幸にして本市では、厳しい経済財政状況下でありましたが、国、県の格別のご協力をいただき計画いたしました諸施策や事業はおおむね順調に推移して参りました。特に、生活環境の整備、農林業の基盤整備、漁港、港湾の整備、教育施設設備の充実など、活力ある地域社会の形成に大きな成果を収めることができました。また、市内商工業及び誘致企業等も順調に延び九信シャツにおいては臨本工場建設までに成長いたしました。

ふれあいとぬくもりの市政を

年頭のあいさつ

阿久根市長 川 畑 強



構造改善事業が進む上桑原城地区



新しい年も政治、経済など各般に
たり献しい情勢のもと難問が山積みし
ている処かとは思いますが、本市にお
きましては桑原地区土地区画整理事
業の完成、県宮橋本新田地区の排水村
道特別事業に着工いたしましたので引
続き圃場整備事業につきましても早期
着工に努力いたします。

総合運動公園につきましてはソフト
ボール場、及び弓道場等が完成いたし
ます。また、洲土地区画整理事業につ
きましては着工の年になりますよう努
力を続けます。

一方ではとる漁業からつくり育てる
漁業への転換の為の施設として栽培セ
ンターの建設にも着手いたしました。

その他、本市をはじめ南九州西海岸
地域の産業経済の浮揚発展のため、南
九州西回り高速自動車道路の建設、九
州新幹線鹿児島ルートに早期着工、空
港道路の整備等、その目的実現のため、

積極的に努力推進して参らなければな
らないと思えます。

人口増と企業誘致 にも努力します

また、高齢化や過疎化が進行する中
で地域産業、商工業を育成し、技術の
高度化を進めながら次代を担う後継者
が安心して働ける職場と環境整備を進
め、若者が定住することによりふれあ
いとぬくもりに満ちた地域社会づく
りを目指し、「連帯の精神」で人口増加
対策を図りながら、地域の特性にあつ
た企業誘致も進めてまいりる所存であり
ます。

なお、近年の青少年の健全育成の問
題をはじめ、住民福祉の向上、あすを
担う人づくりや文化の創造にも努力を
続けて参ります。

終りに、六十年代の不透明の時代に、
皆様方の要請に応じていくために、従
来にも増して財政の効率的運営に務め、
職員と一体になって市政を推進、さら
に躍進する年となりますよう全力を傾
注して参ります。市政推進について市
民の皆様の一層のご理解とご協力を賜
りますようお願い申し上げます。



毎朝ハダカでかけっこ
牛之浜児童館の子どもたち



造成が進む、運動公園建設現場

総合運動公園整備始まる

総4万平方メートルを造成中

ソフトボール場など建設へ

スポーツのメッカづくり。阿久根市では、市内赤瀬川の市総合グラウンド周辺一帯を総合運動公園として整備することにし、このほどGアンドG体育館周辺の造成工事に着手しました。これと合わせて、今年度中にもソフトボール場、弓道場、チビッコ広場を建設します。

最近、市民のスポーツ熱はグーンと高まり、市民体育館、グラウンド、勤労者体育センターなどのスポーツ施設は使用が多く、市民の体力づくりが図られています。しかし、それぞれの施設が分散して建設されているため、大会等は不便をかこっていました。市ではスポーツ施設を一カ所に集中して効果的なスポーツの普及を図るため、今回総合運動公園を建設するものです。

弓道場、チビッコ
広場も本年度中に
完成します

本年度は、まず、事業費約六千五百万円で二万八千六百七十平方

メートルを造成。ここにソフトボール場、弓道場、チビッコ広場、駐車場を建設します。

ソフトボール場は、長方形でスタンド付き、一面のソフトボール場で、ダッグアウト、鉄筋コンクリート造りの本部屋などを建設します。約二万二千八百十五平方メートル。弓道場は、鉄筋コンクリート造り、平屋。六人立ちで約千五百六十平方メートル。チビッコ広場は約四千八百四十平方メートルでコンビネーション遊具、バーブラ、ベンチ、砂場などを建設します。このほか、二百二十台収容の駐車場も建設。工事費は約一億六千万円。

総合運動公園は、引き続き整備を進め、将来は総合体育館、野球場、テニスコートの建設が予定されており、総面積約十六万平方メートルの一大スポーツ公園が誕生します。造成工事の起工式は十一月十八日、造成現場で行われ、二十一人が参加。川畑市長がクワ入れを行い、工事の無事を祈願しました。

みんなで守ろう
文化財



文化財防火デー
1月28日

一般会計補正予算(332,532千円)の主な内訳

単位：千円

歳入費 (1,234)	給与改定分など
総務費 (12,827)	7区有線放送アンテナ購入補助、災害補助 376 給与改定分など
民生費 (24,200)	精薄者、身障者保護措置費不足分 10,351 老人保健医療特別会計繰出金不足分 6,359 児童措置費不足分 2,697 給与改定分など
衛生費 (8,338)	賃金 375 給与改定分など
労働費 (1,272)	給与改定分など
農林水産業費 (127,417)	農地基本台帳印刷費ほか 102 かんきつ産地再開 発促進事業補助金 443 県営広域農道整備、及び 海岸保全事業負担金不足分 2,941 作業道(尾崎 島山線)開設事業費 3,500 栽培センター用地購 入費 103,564 船本漁港道路舗装工事費ほか2,580 漁村振興対策事業(阿久根市漁協実施)補助金1,500 給与改定分など
商工費 (10,835)	アーケード改築(駅前通り会)工事補助金 12,496 自転車置場設置(阿久根・大川・牛之浜各駅)工 事費ほか 1,763 給与改定分など
土木費 (27,578)	上野都市下水路工事費増加分ほか 11,000 市道 住宅建設工事費不用分△ 1,600 市道改良舗装工 事費 15,000 給与改定分など
消防費 (6,219)	阿久根地区消防組合負担金 5,422 佐瀬分団防火 水槽設置補助金など
教育費 (32,071)	山下小・大川中理科実験台購入費 2,228 教育機 器(パソコン・鶴中)購入費 20,690 図書購入 費ほか 1,200 市グラウンド野球場照明安定器取 替工事費 2,300 給与改定分など
災害復旧費 (79,495)	林道小変線ほか、道路12件、河川16件の災害復旧 費など
公債費 (1,046)	市債償還金元金不足分 7,434 利子不用分△ 6,500 など

第四回
定例市議会

第四回阿久根市定例市議会は、十一月十日から二十
五日までの十六日間の会期で開かれ、昭和五十九年度
一般会計歳入歳出決算など認定九件、議案十六件が上
程され、いずれも原案どおり可決されました。
このなかで、一般会計予算には三億三千二百五十二
万二千円が追加され、予算総額を八十五億六千八百二
十一万五千円としました。

認定九件は、昭和五十九年度阿
久根市歳入歳出決算認定で、一般
会計、国民健康保険特別会計、簡
易水道特別会計などのほか阿久根
市水道事業の決算が、それぞれ特
別委員長から報告があり、いずれ
も認定されました。

議案十六件の主なものでは阿久
根市職員恩給条例と職員の給与に
関する条例の一部改正で、退いん
料、扶助料の年金額などを改正し
たもの。それに、市議会議員その
他非常勤職員の公務災害補償に関
する条例の一部も改正され、遺族
補償年齢の引き上げや補償基礎額
の改正などが行われました。

新たに阿久根市行政財産の使用
料徴収条例も制定され、行政財産
使用について使用料を徴収するこ
とができるようになりました。

教育機器(パソコン)鶴中に導入

補正に総額八十五億六千八百万円

阿久根市養老基金条例の一部改正
も行われ、新たに専修学校生への
奨学金月額「二万円」が定められ
ました。

一般会計補正予算では、歳入歳
出に三億三千二百五十三万二千円
が追加され、総額を八十五億六千
八百三十二万五千円としました。

(内訳は表のとおりです。)このほ
か、国民健康保険特別会計補正予
算では、事業勘定の歳入歳出に二
億一千六百五十一万円を追加し、
総額を二億一千一百五十八万一千
円としました。歳出の主なものは

保険給付費一億一千五百十二万九
千円でした。食肉センター特別会
計補正予算では、五百二十五万八
千円を追加、総額を一億二千七百
七十三万七千円としました。

歳出の主なものは水道料不足分
でした。冷蔵庫特別会計補正予算
では歳入歳出に八十六万六千円を
追加し、総額を一千九百一十二千
円としました。老人保健医療特別
会計補正予算では歳入歳出に一億
四千五千四百七千円を追加し、総
額を十五億七千八百四十五万六千
円としました。歳出の主なものは
医療給付費不足分でした。

市立図書館配本所

及び移動図書館

▽移動図書館

1月23日 大川地区公民館
1月30日 Aコープ駐車場(脇
本)

2月6日 Aコープ駐車場(脇
本)

2月13日 大川地区公民館

▽巡回文庫

1月24日 倉津区長宅、折口ふ
明場、石原義人宅
(桐野上)、山田勝
宅(古里)

1月31日 愛和園、大田泰雄宅
(大谷)、折口理容
所(永田下)、池脇
商店(丸内)、高吉
昭一宅(桑原城下)

2月5日 阿久根市農協大川支
所、三五町農協

2月12日 国民宿舎、消防署、
ヤナセ産業、上野製
作所、鹿兒島製靴、
中織ニット

交通事故相談日

二月十日(水)

市民相談室

信頼される男に



平瀬悦男さん(35) 古里区

遊びたい



中村きぬよさん(7) 尾崎区

ハッスルするぞ



永野敬香さん(66) 深田区

旅行がしたいなア



大田ふき子さん(12) 大林区

自分にくいのない生活



森永登子さん(16) 浦区

老人クラブでハッスル



藤岡力ネさん(64) 米次区

旅行がしたい



宇都弘美さん(27) 大川島区

希望の高校へ行くぞ!!



外戸口美枝さん(14) 小漣区

徳島の孫に逢いに



石沢幸子さん(52) 松ヶ根区

嫁さんにもらって!



石沢千加子さん(25) 大漣区

海外旅行



牛之浜豊子さん(25) 横手区

魚がとれるように



寺地覚次さん(55) 尻無下区

児童館で遊ぶ



松崎克秀くん(4) 大洲川区

一年生です



牲口寮ちゃん(6) 洲之下区

子どもが希望の学校へ入れるように



大田シゲ子さん(39) 尻無上区

港を早く完成させて



松本三平さん(27) 牛之浜区

健康で働ければ



池脇トミさん(51) 丸内区

おもちゃを集める



藤瀬実くん(7) 尾原区

甘夏の生産量が増えるよう



大野重美さん(45) 網野下区

ゲートボールを楽しむ



藤地正夫さん(69) 段区

小学生になります



尻無島ちゃん(5) 尻無中区

健康であれば



環美君江さん(50) 佐海区

魚がとれるように!



野村博文さん(28) 黒之浜区

作物の価格の安定



馬見新実さん(54) 馬見塚区

家を下さい



吉村かおりさん(20) 新町区

トラ年に

かける



さりげなく旅に出たい



松本弘子さん(34) 黒之上区

剣道が強くなるように



堂後桐子さん(12) 網之上区

川畑スミコさん (70) 川畑中 重吉正孝ちゃん (三歳) 遠見ヶ岡区 小坂明仁さん (15) 下村区



寅年

「虎は千里を行って、千里を帰配で戻るのでといいます。恐ろしいもの代表のように言われる虎ですが、大変に子供を大切にしているのだそうです。さて、市民五十四人の登場してもらい(トラ年)に關係ありません今年にかける抱負、か。実は、自分の子供のことか心夢、希望を伺いました。」

鎌倉誠記さん (38) 船本浜区 花木 太さん (16) 弓木野区 岸上綾子ちゃん (3) 飛松区 大登有希ちゃん (6) 船馬場区 鮫島 力さん (38) 上原区 浪田 善さん (48) 湯区



中野比佐子さん (41) 的場区 田中精一郎さん (23) 倉津区 園田美盛くん (10) 山馬場区 向藤真春さん (68) 筒田区 永田和加すん (33) 永田上区 竹原正樹ちゃん (二歳) 波留区



北平国安さん (60) 内田区 千晴夕えさん (72) 高之口区 木下末義さん (74) 田代下区 上野ふみひろくん (4) 陳之尾区 東園和行くん (13) 上桑原区 中面みどりさん (35) 折口東区



岩淵 栄さん (38) 橋之東区 藤田ゆり子さん (50) 木佐木野区 八郷克重くん (16) 八郷区 田上隆義さん (55) 大下区 中野景子さん (12) 仲仁田区 大曲ヒロ子さん (46) 寺山区



「あ」の「あ」がわかる人間に 体を大切に 車庫でろばないように 大ハッスル 勉強頑張る 家族が健康で だ若さでファイト

お知らせ

市営住宅の 入居者を募集

申し込み、二月十三日まで
市では、現在折口団地に建設中の市営住宅と、今後空家になる住宅の入居者を募集しています。
○申し込みの資格

(ア)すでに同居し、又は、同居しようとする親族（婚姻の届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるもの、その他、婚

建設工事入札の 参加資格審査申請を受付けます

二月一日から二十八日まで

昭和六十一年度、市の入札参加資格審査申請を次のとおり受付けます。
受付期間 二月一日から二十八日まで。

提出するもの
(1)建設工事入札参加資格審査申請書（様式一）
(2)その年の申し出に係る建設業

姻の子約者を含む）があること。
(イ)収入基準については、公営住宅収入基準に該当する者。
(ウ)現に住宅に困窮していることが明らか者。
(エ)その他

○申し込み期間
一月十四日から二月十三日まで
詳しくは市役所都市計画課建築係（③1211内142）へ

◇おことわりします

今年月に掲載予定の「商業シリーズ」(「回目」と「こめいふく」を祈りします)は、紙面の都合で掲載できませんでしたので、次号(二月号)から新たにスタートします。よろしく。

▽広報送付お礼

兵庫県尼崎市にお住まいの早瀬清人さん、北海道旭川市の中野千秋さんより、広報送付のお礼にご寄付をいただきました。ありがとうございました。

テレビによる防災キャンペーンをご覧ください

放送局	曜日	放送時間
KTS(鹿児島テレビ)	木	10:55~11:00
放送日	テーマ	
1月16日	雪と天気図	
1月23日	文化財防火デー	
1月30日	雪は何故こわい	

社協だより

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございました。(敬称略)

寺地新(尻無下)尻無濱美男(同)川上モモエ(深田)山下耕作(新町)西平ヨシ(同)平田貞治(横手)寺下弘志、寺下弘(橋之重)濱崎藤吉(大丸)山下俊行(上野)

年金相談日

毎月20日

(休日の場合は翌日に
休なります。)

年金について、何でも
ご相談ください。

国民年金協会

ワンちゃんの 引き取り

1月16日・28日

午前10時~10時半

保健センター

私の質問箱

国民年金 シリーズ④

Q 国民年金に免除制度があると
ききましたか？

A はい、免除制度があります。

この免除制度には、法律に定められた要件(障害年金や生活保護法による生活扶助を受けている等)に該当して当然免除される「法定免除」と、所得が低いことなどの理由で本人が申請して免除が認められる「申請免除」があります。

免除を受けると、免除された期間の年金額は本来の年金額の三分の一になりますが、保険料を納められないからといってそのままにしておくと、将来年金を受け取れなくなりま。

そこで、国民年金制度では、将来、より多く年金を受けられるように、免除されていた期間の保険料を後から納められる追納制度を設けています。

この追納制度は、保険料の免除を受けた人が、その後、生活に余裕ができ保険料を納められるようになったときに、保険料の免除を受けた期間について、十年前までさかのぼって、その当時の保険料額で納めることができます。

あなたの医療費です—鶴川内校区

昭和59年度

●医療費の中には老人保健医療費 $\frac{10億3,145万円}{2,651人}$ - 38万9千円は含みません。

区	国保世帯	被保険者数	受診件数	医療費合計	世帯当医療費	世帯当保険税
長野	43	85	414	7,233,470	168,220	70,550
横手	35	80	308	7,595,580	217,017	80,967
宮原	17	35	165	1,662,060	97,768	42,693
羽田	35	84	307	9,834,050	280,973	106,387
梶	55	131	573	7,278,200	132,331	78,590
下桑	29	75	271	5,330,680	183,817	79,902
上桑	27	77	277	3,523,650	130,506	95,671
長谷	8	15	82	859,680	107,460	70,680
木佐木野	22	50	285	2,811,990	127,818	71,538

▽篤志寄付
 ・西目小学校から映画基金の寄付
 ・阿久根駅前通り会から、チャリ
 ティーモチつき大会の売上金を寄付
 ・大和阿久根店よりCGCチャリ
 ティー募金を寄付。(いずれも社
 会福祉協議会へ)

誕生 おめでとう

出生児 保護者 区名
 倉津 偉雄 信義 (倉津)
 大平 理央 龍子 (大丸)
 西田 智美 良光 (高之口)
 片橋 真理 義博 (寺山)
 梶 真美 友和 (梶)
 池田 沙弥香 雪夫 (永田下)
 石原 明日香 政信 (新町)
 富吉 蕪 数雄 (湯)
 西田 和也 己之助 (高之口)
 牛之浜 奈央 信菜 (牛之浜)
 川路 公明 正成 (遠矢)
 川辺 千明 一男 (田代中)
 半道 大介 宏幸 (大丸)
 弓場 歩 幸久 (大丸)
 隈元 慎吾 良守 (新町)
 川上 慎太郎 純一 (波留)
 川俣 舞子 勝行 (寺山)
 京田 歩 正人 (瀬之上)
 榎木 海斗 悟 (下村)
 石沢 さやか 義明 (小鹿)



議長 富吉 福蔵
 副議長 山田 政
 議員 山田 政
 山田 政
 野口 勝一
 中野 末雄
 畠中 保
 別府 義
 新坂 典
 的場 泰
 築地 一
 児玉 彦

明けまして
おめでとうございます



京田 正勇
 竹原 健一
 田上 富春
 中村 保夫
 若松 保夫
 迫野 敬治
 河野 敬治
 磯畑 敬治
 牛之浜 水雄
 梶尾 孫兵衛
 坂元 竜馬

ボンタンロードレース大会写真集

一千人、さわやかに力走



老いも若きも楽しく走るノ



マイペースで完走を



人吉の方です



選手宣誓する川原功さん（山下区）



あり、疲れた



ボンタンロードレース大会写真集



五、スタート30秒前ファイトいっぱいノ

うまい、うまい、何でもつめこめノ

北風の吹く寒い一日でしたが、絶好のマラソン日和。第 10 回あぐねポンタンロードレース大会は、十一月八日、山下小学校を中心に波留、尾崎地区内で行われ、走る人、声援する人が一体となって大いに盛り上がりました。

大会には、福岡県、高崎県、熊本県をはじめ、鹿児島市、川内市など県内、市内から九百八十七人が参加。三、五、十、のコースに健脚を競いました。

午前九時二十分から山下小学校で開会式が行われ、大会会長の川畑市長が「マイペースで健康づくりに楽しんで下さい」と激励。

午前十時、三、五、十時二十分、十、三十五分五と次々にスタートしました。

沿道には、市民多数が詰めかけ力走する走者に暖かい声援を送っていました。

ゴールした皆さんは、山下婦人会員の心づくしのふかし茶、つけもの、お茶で疲れをいやしていました。

閉会式では、ふれあい賞、遠来賞等がプレゼントされ、大会は成功のうちに終了しました。



三度笠スタイルも登上



うれしそう



ふかしイモのたきこみに大忙し、山下婦人会



沿道には多くの市民が出て暖かい声援





平均年齢七十歳。十三人で構成されているグループです。私たちがわかば会は、花もはじらうう年寄りの集まりですが、若い

すてきな おどりを

わかば会

在宅医

在宅医の診療時間は、午前八時から午後六時まで、急患の方以外はご連絡ください。

1月5日
 大塚眼科 ②0306(浜町)
 北園医院 ②0016(本町)
 浜之上医院 ⑤2600(鶴岡場)

1月12日
 筒井耳鼻咽喉科②0040(栄町)
 林胃腸科外科③3639(大丸)
 黒木外科 ⑤0200(下村)

1月15日(成人の日)
 阿久根内科 ②0578(琴平)
 田中外科 ③0553(大丸)
 平 医院 ⑤2626(古里)

1月19日
 有村内産婦人科③4180(琴平)
 内山病院 ③1551(高松)
 石原医院 ⑤0045(橋之西)

1月26日
 上園医院 ③1055(本町)
 喜多医院 ②0038(大丸)
 橋本病院 ⑤2121(橋之西)

友だちの作品

■三笠中学校



人には負けない意気こみで毎月二回婦人センターで、民謡のおけいこにとりこんでいます。もともと私達は光復大学でお習いをしてるので、年齢にはかたず、すぐ忘れてしまうので、お友達の家を交代で、お借りして、お茶を飲んだり、おしゃべりをしたりして、おさらいをしてみました。私達

の市には、婦人センターという立派な勉強の場があるのに気づき、今年の八月から、「わかば会」を結成して、若い人にも二人程入会していただいで毎月楽しみにしています。

これからも一人去り二人去りじやなくて、一人入会、二人入会と、なつて、すてきなわかば会を目指もいいで下さい。

サークル紹介 ⑳

阿久根歌壇

折田憲司選

四十二年前に担任せし子等の集ひに来よと手紙とどけり

(秀逸)

前山の緑僅かに透くところ畑ある
らし人動く見ゆ

(評)

赤瀬川 海草 三蔵
詩の素材として人は多くの場合眼前にある物でさへ観ることが出来ない。観るが如く聴き更に聴くが如くに観て歌は現実の声化となる。

朝明けの岸辺に佇てば虚しかり
々々として川は流るる

琴平町 川畑 スミ

芋堀りて荷作る妻と運ぶわれに街
灯明るき夜となりたり

段

月の夜の光をくつき家鴨らは満ち
来る川の潮にのりゆく

大丸町

金婚を祝ひてくる娘らのみで苦
き事ども忘れて楽し

高松町

隣人の咳にて知りし日曜日職過ぎ
て長き夫と暮せば

瀬

川畑 ヨツ

脇本 宮原 範子

客足の疎き日続きて心重く商ひな
どほ止めたしと思ふ

脇本

赤崎

タエ

買ひ替へし眼鏡分身のごと思はえ
て踏まざる位置に置きて夜々寝る

本町

河南

節子

大志
三笠中一年 小村 隆夫

新緑
三笠中一年 大平 隆夫

大志
一年二組 楊留 博彰

図書館だより

今月の新着図書



とじょかんだより

▽連城三紀彦「残紅」▽富田常雄「舟塵①・②」▽山口暁「温泉へ行こう」▽藤原審爾「遺言書」▽野坂昭如「ゴシップは不滅です」▽阿刀田高「あなたの知らないガリバー旅行記」▽片岡義男「紙のプールで泳ぐ」▽筒井康隆「串刺し教授」▽森村誠一「新・新幹線殺人事件」▽難波利三「大阪笑人物語」▽吉行理恵「迷路の双子」▽矢野誠一「さらば、愛しき蘇人たち」▽上前淳一郎「読むクスリPARTIV」▽中野孝次「はみだした明日」▽山本七平「洪恩廟中将の処刑」▽大江健三郎「河馬に囁まれる」▽遠藤周作「消敵上・下」▽中沢けい「中沢けいエッセイ集」▽井上ひさし「不忠臣蔵」▽田村京子「女ドクター航海記」▽山田詠美「ベッドタイムアイズ」▽森本毅郎・前田武彦「タケロー！タケヒコの本音斬り」

ふるわりの



しいちゃん



ばあちゃん



むかし、弓木野あたりでいきがりました。
ちようどのこのいくさのとき運悪く一人の彦山どん(修験者)が、髪は結ばないで、山伏の帽子をかぶり、麻の衣に、結髪を著け、笈を背負い、金剛杖をつき、法螺を鳴らして阿久根方の陣地の前を通りかかりました。

彦山どん

あくねのみんな

48

大丸区 草原 新さん提供

向久根方では、彦山どんに姿をかえた敵のまわしものと思っ、敵手で捕えてしまいました。
びっくりした彦山どんは「わたくしは、敵のまわしものではない。諸國を巡礼して修業をしている者です」と、いくどもいったが侍達には信用しようともしないで、しば

られて坐り手向いもしない彦山どんの首を一刀のもとに斬り落してしまいました。
落ちた首は残念そうに信用しなかつた侍達をにらんでいたといひます。
村人たちは、この彦山どんに同情して、遺体をいねいに道路わきに埋葬して、小さな石碑を立ててやりました。今も彦山どんの墓といって村人が花を供えています。
このとき彦山どんを斬った侍は敵に斬られて死んでしまいました。
また、この侍の家では、家族がつぎつぎに病気におかされて死んでしまい誰一人として生き残る者はなく、とうとうお家も絶えてしまったということです。



市内無之浦上 松崎キノノさん(64)
元気せかあれば、な〜いもいらんよ!

書評

作品のどれも、書くことへの関心度の高いことがわかります。基本的な点画の筆法を正しく受けとめて書きすすめる態度が少々不足します。
紙面に大きく書く生徒の作品は、良しとしてもっと関心をもち、布置法まですすめることができるよう努力させていきたいものです。



むかしのこどもの

あそび

なわとつ

31

炭俵や、米俵の古いなわを、もらって、寒い朝は、学校に行くとき、とびながら行くと、あたたまるものでした。昔の道は車も通らなかつたので、輪まわしやジャンケンとびなどして学校の行き帰りは楽しかったです。長なわでは学校の休み時間や、家に帰ってから近所で暗くなるまでみんなまで遊んだものです。



みんなの広場

行事・催し物など、お聞かせください。☎1211内214へ



十二月七日行われ、売上金それぞれ募金五万円が市に寄付されました。

チャリティー
モチつき
駅前通り会



ケンウニとり
黒之浜区

冬の風物詩、黒之浜区のケンウニとりが始まりました。

大盛況、
市民ドットノ

市産業祭は、十二月二十一日、二十一日の二日間市民体育館を中心に開催され、大盛況でした。

市産業祭



踊りでいもん
阿久根幼稚園

阿久根幼稚園の園児60人が12月11日・12日「聖園」と「桜ヶ丘荘」の老人ホームを訪れ、踊りでお年寄りをなぐさめました。

モチつきのプレゼント

長野スポーツクラブ
十二月八日、「運の実園」を訪れ、モチつきのプレゼントを行いました。





市内渡留
福田恵子さん (21)
 (商工会議所勤務)
 忙しくて、ソフトな心を忘れず
 に頑張っています。



市内藤本橋之浦東
辻浩二さん (25)
 大野植の木工として
 頑張っています。
 「よめじよがほしか」



ハイ元気だよ



猿楽優介ちゃん (二歳九カ月)
 市内山下諏訪団地
 猿楽 豊さんの長男

健康で丈夫な子に育って。

照子さん (お母さん)



小園ヨシ子さん (41)

おかあさん
 ありがとうございます (14)
 市内田代中
 小園美三代 (10)

私のお母さんは、毎日牛のせわ
 をしています。それが終わると、
 朝食をつくります。お母さんは、
 色々な仕事をして大へんだなあ
 と思います。いつもくりかえして、
 かたはこらないのかなあ。お母さ
 んは、冷たい水でもせんたくをし
 ます。でも、たまにお湯であらっ
 たりします。いつもいろんなこと
 をしてるお母さんありがとう。

自然食品 黒砂糖づくり

市内瀬之浦下の松木深さんの工場で、自然食品の黒
 砂糖づくりが始まりました。



魚料理に挑戦
 市水産教室

料理講習会が、12月14日に行われ「サバカレ
 ー」「イワシカツ」に腕をふるいました。



ミニ産業祭
 古里区
 古里区で一回目のミニ産業祭が
 行われ、農作物などの展示、即売
 でにぎわいました。

昭和61年度市県民税申告受付日程表

月日	区 名	時 間	月日	区 名	時 間	
1月 9(木)	尻無上	小麦	9:30~12:00	21(内)	陣之尾	3:30~4:30
		表川内	1:30~4:00		濱田	9:00~11:30
	尻無中	南畑	9:30~12:00		丸内	1:00~2:30
鈴木段		1:30~4:00	内田	3:00~4:30		
10(金)	尻無下	川畑上	1:00~2:00	下村	9:30~12:00	
		川畑中	2:30~4:00	上原	1:30~4:30	
	中屋敷	中屋敷	1:00~2:30	脇本浜	9:30~12:00	
		野元	3:00~4:00	脇本馬場	1:00~4:30	
		桐野下	9:30~12:00			
11(土)	佐 衛	9:00~11:00	桐野上	1:00~3:00		
13(月)	的 場	9:30~12:00	大 林	3:30~4:30		
	牛之浜	1:00~4:30	瀬之浦下	9:00~12:00		
14(火)	弓 木 野	9:30~11:30	瀬之浦上	1:00~4:30		
		仲仁田	長 迫	1:00~2:00	大 湖 川	3:00~4:00
	仲仁田	2:30~4:30	橋之浦西	9:30~12:00		
	本之牟礼	9:30~10:30	橋之浦東	1:00~3:30		
	落	11:00~12:00	上 野	9:00~11:30		
	伊	1:00~3:00	古 里	上	9:00~12:00	
	馬見塚	3:30~4:30	下	1:00~3:00		
16(水)	高之口	9:00~12:00	黒之浜	9:30~12:00		
	大川島	1:00~2:00	深 田	1:00~3:00		
	飛 松	2:30~4:30	松 ヶ 根	3:30~4:30		
17(木)	遠 矢	9:30~12:00	黒之 上	1:30~4:00		
	馬 場	1:30~4:00	八 郷	9:30~12:00		
	田代下	9:30~10:30	小 瀬	1:00~4:00		
	田代中	11:30~12:00	大 谷	9:30~11:30		
	尾 原	1:00~2:00	大 瀬	1:00~4:30		
18(土)	米 次	2:30~3:30	寺 山	9:00~10:00		
	尾 崎	9:00~11:00	東 牧 内	10:30~11:30		
	羽 田	9:30~10:30	浦	1:00~4:30		
	宮 原	11:00~12:00	大 尾	9:30~11:30		
20(日)	菫 野	1:00~2:30	中 村	1:30~4:00		
	横 手	3:00~4:00	高 松	9:30~11:30		
	野	10:00~11:30	段	1:00~4:00		
	下 桑	1:00~2:30	牧 内	2:30~4:30		
	上 桑	3:00~4:30	大 丸	9:00~11:30		
	木佐木野	1:00~2:30	新 町	9:00~12:00		
	長 谷	3:00~4:00	渡 留	1:00~4:00		
21(月)	大 下	9:00~10:00	瀬	9:00~12:00		
	水 田 下	10:30~12:00	町	1:00~3:30		
	水 田 上	1:00~4:30	遠 見 ヶ 岡	1:00~2:00		
	牟 田	9:00~12:00	會 津	9:00~11:30		
	折 口 東	1:00~3:00	浜	1:30~3:30		

昭和六十年度で課税される市県民税の申告受け付けが、別表のとおり昭和六十一年一月九日から二月の五日まで、市内各地区の公民館で行なわれます。

地方税法では、皆さんの所得に對する課税率が決まっており、その所得額は、皆さんが自分で申告するようになっていきます。このように、市県民税は、皆さんの課税

額を決める大事なものです。わすれないで申告いたしましょう。詳しくは、市役所税務課へ
③1211内443か444へ

税務功勞者として、市内港町の白石建遺さん(60)と波留区の弓場庄藏さん(58)が、このほど、出水税務署長表彰を受けました。

わすれないでください

市県民税の申告 一月九日からです

白石さん、
弓場さんを表彰
出水税務署

編集後記

明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひします。あくねポタンロードレースは成功に終つて本当によかつたと思つています。

走つた人でないと、あの苦しみ、走つた後の満足感には味わえない。それに、ふかしイモ、漬け物、お茶のおいしかったこと。

私も五キロ走りました。一百一十八人の中で、百四十七番。タイムは25分。これまでジョギングしてきた効果がちよびり出て、私なりに満足しています。しかし、本当はもっと上位(百番以内)をねらつていたのですが、体調をくずして、完走がやつと、それでも力メラを手を走る人を振りながら、また、周囲のポタン園もよくながめることができました。

走る人にインタビューもできました。「走ることに一生懸命で、ポタンを見る余裕はない」「坂がきつい」「ああもうダメ」「完走が目標」……。

そこで、今月号では、大会の成功を期して、写真特集でたっぷり紹介いたします。あなたも写っているかも知れません。じっくり探して下さい。

(哲)

昭和六十一年一月七日 鹿兒島県阿久根市見町二〇〇番地阿久根市役所編集発行